

2022 年 3 月 24 日 (木)

大田スタジアム

12 時 23 分 ~ 16 時 10 分

2022年度 東京都企業春季大会

3位決定戦

VS

セガサミー

【イニングスコア】

四死球数
安打数

	3	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	6
	1	0	0	1	0	0	2	0	0	0	1	1	0	6
セガサミー	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1	0	5
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	計
明治安田生命	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	1×	6
	0	2	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	1	8
	1	0	2	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	7

【バッテリー・長打】

セガサミー

明治安田生命

投手	飯田、古屋敷、伊波、森井、氏家、石垣、井上●	投手	高杉、三宮、中崎、大久保○
捕手	吉田、須田	捕手	道端
二塁打		二塁打	羽根(4回、6回)、道端
三塁打		三塁打	
本塁打	根岸(7回3ラン)	本塁打	

【野手個人成績】

打順	守備位置	選手名	所属	イニング													打席	打数	安打	公式戦通算打率	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13					
1	(6)	高 瀬	千代田支社	死球		四球		空三振		右安		投機打		空三振				6	3	1	.455
2	(5)	木 田	川崎支社	二飛		四球		中飛		投機打		左直		投ゴロ				6	4	0	.182
3	(3)	福 岡	所沢支社	左飛		一飛		二ゴロ		遊直		投ゴロ		四球				6	5	0	.083
4	(9)	泉 澤	広域組織法人部	見三振		空三振		四球		右飛								4	3	0	.182
	H	伊 藤	浦和支社	・		・		・		・				見三振				1	1	0	.000
	9	永 廣	町田支社	・		・		・		・				二ゴロ①				1	1	0	.000
5	(DH)	小 川	立川支社		中安		四球		中飛		左飛			・				4	3	1	.100
	H/DH	橋 内	新入職員		・		・	・		・				空三振				1	1	0	.000
	H/DH	岸 本	丸の内支社		・		・	・		・				空三振				1	1	0	.000
6	(7)	羽 根	品川支社		右安		左2		左2①		右安		右邪飛				中飛	6	6	4	.583
7	(2)	道 端	東京第一マーケット開発部		二併打①		二ゴロ①		投ゴロ		二ゴロ			三併打		左2①		6	5	1	.200
8	(4)	金 子	所沢支社		二ゴロ		三ゴロ		敵失①		空三振			・				4	4	0	.000
	H4	新 城	東京第一マーケット開発部		・		・	・		・				四球				1	0	0	.000
9	(8)	鈴 木	新入職員			中飛	中飛		・		・			・				2	2	0	.286
	HB	井 村	武蔵野支社		・	・		空三振		左安			見三振					3	3	1	.250
													チーム合計	52	42	8					

【投手個人成績】

登板順	選手名	所属	勝敗	投球回	球数	打者	被安打	与四死球	奪三振	失点	自責点	公式戦通算防御率
先発	高 杉	新入職員		5	86	22	2	5	4	1	1	3.38
2番手	三 宮	新横浜支社		3	41	13	3	1	2	3	0	0.00
3番手	中 崎	東京第一マーケット開発部		4	38	12	2	0	2	1	0	0.00
4番手	大 久 保	業務部業務G	勝	1	11	2	0	0	0	0	0	0.00
チーム合計				13	176	49	7	6	8	5	1	

【試合詳細】

延長13回の激闘の末、見事サヨナラ勝ちを収めた。

【1回表】先発の高杉は先頭のヒットと2つの四球で1アウトランナー満塁とされると後続に犠飛を許し、1点先制される。

【2回裏】先頭の木田と羽根の連続ヒットでノーアウトランナー1・3塁とすると、道端の併殺打の間に同点に追いつく。

【4回裏】先頭の木田が四球で出塁し羽根の2塁打でノーアウトランナー2・3塁とすると、道端の内野ゴロの間に1点勝ち越す。

【6回裏】先頭の泉澤が四球で出塁し続く小川は凡退するも、羽根のタイムリー2塁打とさらに金子の打球が相手の失策を誘い、この回2点を追加する。

【7回表】2番手の三宮は1アウトから死球を与え、福岡の失策も絡み2アウトランナー1・2塁とされると、後続に3ランホームランを浴び、同点とされる。

【12回表】3番手の中崎は延長10回からタイブレーク制によるノーアウトランナー1・2塁から始まる場面で、先頭の犠打で1アウトランナー2・3塁とされると後続にタイムリーヒットを許し1点勝ち越される。

【12回裏】先頭の木田が犠打を失敗するも福岡が四球を選び1アウトランナー満塁とすると、永廣の内野ゴロの間に同点に追いつく。

【13回裏】先頭に羽根が凡退するも続く道端がレフトオーバーのサヨナラタイムリー2塁打を放ち、試合終了。

2022 年 3 月 23 日 (水)

大田スタジアム

8 時 55 分 ~ 11 時 34 分

2022年度 東京都企業春季大会

準決勝

VS

東京ガス

【インニングスコア】

四死球数
安打数

	2	0	0	1	0	0	1	0	1	5
	0	1	0	2	1	0	1	0	2	7
明治安田生命	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
東京ガス	0	1	0	0	0	0	0	2	×	3
	1	1	1	2	0	0	1	1		7
	0	0	0	0	1	0	0	2		3

【バッテリー・長打】

明治安田生命

東京ガス

投手	小玉、小林、北濱、三宮、森井●、新井、中崎	投手	高橋、宮谷、臼井○
捕手	森川	捕手	馬場
二塁打		二塁打	
三塁打		三塁打	
本塁打		本塁打	北本(2回ソロ)

【野手個人成績】

打順	守備位置	選手名	所属	インニング									打席	打数	安打	公式戦 通算打率
				1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	(6)	高 瀬	千代田支社	空三振		三邪飛		中安		左安		敵失①	5	5	2	.500
2	(5)	木 田	川崎支社	四球		三ゴロ		二併打		捕邪飛		・	4	3	0	.286
	H	橋 内	新入職員	・		・		・		・		四球	1	0	0	.000
3	(DH)	小 川	立川支社	死球		一ゴロ		右飛		空三振	二ゴロ		5	4	0	.000
4	(9)	泉 澤	広域組織法人部	左飛			右安		中飛		見三振		4	4	1	.250
5	(3)	福 岡	所沢支社	二ゴロ			中飛		投ゴロ		空三振		4	4	0	.143
6	(4)	新 城	東京第二マーケット開発部		一ゴロ		二ゴロ		中飛			左飛	4	4	0	.000
7	(7)	羽 根	品川支社		左安		四球		中飛		左安		4	3	2	.500
	R	永 廣	町田支社		・		・		・		・		0	0	0	---
8	(2)	森 川	町田支社		投犠打		中安①			見三振		左安	4	3	2	.571
9	(8)	鈴 木	新入職員		遊ゴロ		左飛			・		・	2	2	0	.400
	H8	井 村	武蔵野支社		・		・			四球		右飛	2	1	0	.000
チーム合計												39	33	7		

【投手個人成績】

登板順	選手名	所属	勝敗	投球回	球数	打者	被安打	与四死球	奪三振	失点	自責点	公式戦通算 防御率
先発	小 玉	新宿支社		3	59	12	4	0	4	1	1	3.00
2番手	小 林	東京第一マーケット開発部		2	25	8	2	1	0	0	0	0.00
3番手	北 濱	総合法人第三部		1	8	3	0	0	0	0	0	0.00
4番手	三 宮	新横浜支社		1	11	3	0	0	0	0	0	0.00
5番手	森 井	新宿支社	負	2/3	28	5	0	2	0	2	0	0.00
6番手	新 井	品川支社		0/3	5	1	1	0	0	0	0	0.00
7番手	中 崎	東京第一マーケット開発部		1/3	2	1	0	0	0	0	0	0.00
チーム合計				8	138	33	7	3	4	3	1	

【試合詳細】

最終回に追いつけるも及ばず惜敗した。

【2回裏】先発の小玉は2アウトからソロホームランを浴び、1点を先制される。

【4回表】先頭の泉澤がヒットで出塁し羽根の四球などで2アウトランナー1・3塁とすると、森川のタイムリーヒットで同点とする。

【8回裏】5番手の森井は2アウトから四球を与え、さらに木田の失策と死球で2アウトランナー満塁とピンチを招き、ここで6番手の新井に継投するも、後続にタイムリーヒットを浴び、2点勝ち越しを許す。

【9回表】1アウトから羽根と森川の連続ヒットで1アウトランナー1・2塁とすると、井村は凡退するも高瀬の打球が相手の失策を誘い1点を返す。さらに代打橋内が四球を選び2アウトランナー満塁とチャンスを作るも小川が凡退し試合終了。

2022 年 3 月 17 日 (木)

大田スタジアム

11 時 51 分 ~ 14 時 53 分

2022年度 東京都企業春季大会

1 回戦

VS

鷺宮製作所

【イニングスコア】

四死球数

安打数

鷺宮製作所	0	0	0	1	1	1	0	1	0	4
	1	1	1	1	0	2	0	1	0	7
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
鷺宮製作所	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
明治安田生命	0	0	1	2	2	2	0	0	×	7
安打数	0	2	0	2	3	3	1	0		11
四死球数	0	0	4	2	2	0	0	0		8

【バッテリー・長打】

鷺宮製作所

明治安田生命

投手	小孫●、前田、川畑	投手	石毛、高杉○、大久保、森井、中崎
捕手		捕手	森川
二塁打		二塁打	高瀬
三塁打	村上	三塁打	
本塁打		本塁打	

【野手個人成績】

打順	守備位置	選手名	所属	イニング									打席	打数	安打	公式戦 通算打率		
				1	2	3	4	5	6	7	8	9						
1	(6)	高瀬	千代田支社	一飛		四球	左2②	四球①			投安				5	3	2	.667
2	(4)	金子	所沢支社	二邪飛		投犠打	左飛	遊ゴロ			・				4	3	0	.000
	4	新城	東京第一マーケット開発部	・		・	・	・			中飛			1	1	0	.000	
3	(DH)	小川	立川支社	二飛		空三振	四球	空三振			・			4	3	0	.000	
	HDH	橋内	新入職員	・		・	・	・			捕邪飛			1	1	0	.000	
4	(9)	泉澤	広域組協法人部		三ゴロ	死球	右飛			遊安		中飛		5	4	1	.250	
5	(3)	福岡	所沢支社		二ゴロ	四球①		四球	左安		空三振			5	3	1	.333	
6	(5)	木田	川崎支社		左安	二飛		左安	投犠失		遊ゴロ			5	4	2	.500	
7	(7)	羽根	品川支社		左安		四球	見三振	見三振					4	3	1	.333	
	7	永廣	町田支社		・		・	・						0	0	0	---	
8	(2)	森川	町田支社		中飛		遊ゴロ	左安	左安②					4	4	2	.500	
9	(8)	鈴木	立川支社			四球	二安	左安①	三併打					4	3	2	.667	
	8	井村	武蔵野支社			・	・	・	・					0	0	0	---	
チーム合計												42	32	11				

【投手個人成績】

登板順	選手名	所属	勝敗	投球回	球数	打者	被安打	与四死球	奪三振	失点	自責点	公式戦通算 防御率
先発	石毛	丸の内支社		2	34	9	2	0	1	0	0	0.00
2番手	高杉	新入職員	勝	3	59	15	4	2	3	2	2	6.00
3番手	大久保	業務部業務G		2	28	7	0	1	1	0	0	0.00
4番手	森井	新宿支社		1	22	5	1	1	0	0	0	0.00
5番手	中崎	東京第一マーケット開発部		1	6	3	0	0	0	0	0	0.00
チーム合計				9	149	39	7	4	5	2	2	

【試合詳細】

2022年シーズンの初戦は投打が噛み合い快勝した。

【3回裏】先頭の鈴木と続く高瀬が連続四球を選び、金子の構打で1アウト2・3塁とすると、小川は凡退するも泉澤が死球で満塁とし、福岡が押し出しの四球を選び1点を先制する。

【4回表】2番手の高杉は2アウトから四球を与えると、後続にタイムリー3塁打を浴び同点にされる。

【4回裏】先頭の羽根の四球と鈴木ヒットなどで1アウト2・3塁とすると、高瀬のタイムリー2塁打で2点を勝ち越す。

【5回表】高杉は先頭に四球を与え、構打と自身の暴投で1アウト3塁とされると、内野ゴロの間に1点を返される。

【5回裏】先頭の福岡の四球と木田と森川のヒットなどで1アウト満塁とすると、鈴木はタイムリーヒットと高瀬の押し出しの四球で2点を追加する。

【6回裏】先頭の泉澤、福岡の連続ヒットと相手の失策などで1アウト満塁とすると、森川のタイムリーヒットで2点を追加する。